

「あしながチャリティー&ウォーク」チャリティー募金の寄贈について

明治安田生命保険相互会社（執行役社長 松尾 憲治）は、2013年1月22日に、子どもの健全育成への貢献活動「子どもの明日 応援プロジェクト」の一環として開催した「あしながチャリティー&ウォーク」におけるチャリティー募金約1,600万円をあしなが育英会に寄贈しました。

本活動は、親をなくした子どもたちの進学と心のケア支援に取り組むボランティア活動で、2012年9～12月の4カ月間にわたり、全国57カ所で実施しました。当社役職員や家族、知人等を中心とした約9千人がウォーキングに参加*するとともに、総勢約3万6千人がチャリティー募金を行ないました。

当社は、今後も本活動を通じて遺児支援に取り組み、子どもの健全育成に貢献してまいります。

※東京海上日動火災保険株式会社の役職員やご家族等約1千人をはじめ、活動の趣旨にご賛同いただいた社外の方にもご参加いただきました。

1. 寄付先

あしなが育英会

2. 寄付金額

16,156,350円（あしながPウォーク10への参加費を含む）

3. 寄付の目的

あしなが育英会への寄付を通じて以下の遺児支援に活用

- （1）東日本大震災遺児の心のケアを目的とした「東北レインボーハウス」の建設・運営
- （2）東日本大震災遺児への特別一時金の支給
- （3）高校、大学、専門学校等へ進学を希望する遺児への奨学金貸与



目録贈呈の様子

（左から）あしなが育英会理事 吉田 和彦様、執行役副社長 殿岡 裕章

○「あしながチャリティー&ウォーク」について

当社の社会貢献活動の重点テーマである、子どもの健全育成への貢献活動「子どもの明日 応援プロジェクト」の一つとして、あしなが育英会協力のもと昨年度より実施。

本活動は、あしなが育英会の遺児支援活動「あしながPウォーク10」を発展させた当社独自の全社的な取組みで、役職員がウォーキングおよびチャリティー募金を通じて遺児支援の輪を広げる活動。

今年度はウォーキング参加の9,098人と、チャリティー募金での参加をあわせ、36,442人が活動に参加（昨年度は31,412人の参加。うちウォーキング参加は7,103人）。

「あしながチャリティー&ウォーク」開催の様子



【東京地域】



【大阪地域】

○あしなが育英会について

病気や災害、自死（自殺）などで親をなくした子どもたちや、親が重度後遺障害で働けない家庭の子どもたちを物心両面で支える民間非営利団体。

高校、大学、専門学校等に通う遺児らへの奨学金貸与や、遺児の心のケアのための「レインボーハウス」運営などを実施。

○あしながPウォーク10について

あしなが育英会の遺児学生が中心となり、全国で開催しているボランティアウォークで、当社の各所属も自主的に参加。約10キロの道のりを歩き、日本と世界の遺児が抱える問題について考え、遺児への支援の輪を広げながら「フィランソロピー（やさしい人間愛）社会」の実現を目指す活動。「P」はギリシャ語の「Philanthropy」の頭文字。